

# X STOP油流出

【山鹿市消防本部】

ここ数年、河川や用水路等への油流出事故が多発しています。特に、農業用タンクからの油漏れが増加しています。

油流出による水質事故は、油が河川や土壌に流出することで汚染されるだけでなく、水道水の使用ができなくなったり、火災や爆発の恐れ、悪臭の発生など社会生活に大きな影響をもたらします。

原因調査・回収作業には、環境課をはじめ、消防署、国土交通省、地域振興局、菊池川漁協協同組合などが携わり、回収にかかった費用は、**原因者負担**になります。

原因としては管理・確認・監視を怠ったためによる**人的要因**によるものが大半です。油流出事故を未然に防ぐ為に、皆さまのご協力をお願いします！



## 油流出防止チェックポイント

オイルフェンス及び油吸着マットを使用した回収作業

- 油を取り扱うときはその場を離れない。
- バルブや栓等は必ず閉める。
- 屋外タンクの周りには防油堤を設ける。
- 腐食・老朽箇所を点検・修理しているか。
- 油の減りが早く感じたら、タンクや配管の点検を行う。
- 周囲は整理されているか、引火しやすいものはないか。
- 配管、配管接合部及び防護壁の劣化、ひび割れ及び油漏洩痕はないか。



## もし流出した場合は・・・

- 流出箇所を遮断する。
- 土のうなどを設置して流出を防ぐ。
- 消防署および市役所環境課へ連絡する。
- 周囲に火の取扱いの注意を呼びかける。